



新しく 常任委員会などの 委員を選任

専門的な視点で 議案を審査

4月23日に開催された第1回臨時会で、各常任委員会、特別委員会などの委員が選任されました。常任委員の任期は、平成27年4月までの2年間です。

委員会は、市議会開会中はもちろん、議会が開催されていない時にも、さまざまな課題の審査や現地調査などを行い、狭山市がより良いまちとなるよう、そして市民皆さんの生活向上のために取り組んでいます。今回は、この委員会についてお知らせします。

◆ 常任委員会と特別委員会

市議会には、所管別に総務経済、文教厚生、建設環境の3つの常任委員会があり、議員はどれかの委員会に所属します。市長から提出された議案は、原則として各常任委員会に付託され、委員会で詳細に審査します。そして、採決の判断材料とするため、その経過と結果を本会議で報

告します。また、委員会では、市の事業などを調査することができます。

一方、議会が特に必要と認めたことを調査するために設置されるのが、特別委員会です。市議会では、入間基地に関する諸問題の対策に当たるため、基地対策特別委員会を設置しています。

総務経済委員会

市の政策、総務、商工、農業や監査などのほか、他の常任委員会が担当しない事項を審査します。



- ・市民参画と協働によるまちづくりの推進
- ・健全な行財政運営の推進

26年1月に始まる総合窓口サービスのスムーズな実現に向け先進地の事例を視察(昨年の富士市の行政視察)

今年度も「ワンストップ総合窓口」の実施に向け、将来の電子自治体の実現も視野に入れ、情報化の推進を中心に調査・研究を行います。



委員長 町田 昌弘
副委員長 太田 博希
委員 笹本 英輔、田村 秀二、
綿貫 伸子、広森すみ子、
高橋ブラックソク久美子、
栗原 武

文教厚生委員会

子育てや介護などの福祉と、学校や幼稚園、スポーツなど教育に関する事項を審査します。



- ・高齢者を支える仕組み
- ・教育現場における適正規模・環境整備

4月から旧ユースプラザで行われている児童館事業とプラネタリウムを視察

高齢者後どのよ行事など置などをの孤独死や介護の担い手不足を今うに解消していくのか。また、学校の規模縮小の改善や教員の適正配考えていきます。



委員長 齋藤 誠
副委員長 内藤 光雄
委員 矢馳 一郎、金子 広和、
大沢えみ子、東山 徹、
小谷野 剛

建設環境委員会

再生可能エネルギーやごみなどの環境、道路、市営住宅、都市整備、上下水道に関する事項を審査します。



- ・道路と橋りょうの長寿命化
- ・空き家の適正管理
- ・雨水対策

今年度のテーマ、雨水対策の一つである、不老川の溢水対策に基づき、南入曾にある入曾調節池を視察

東日本大震災の教訓をふまえ、道路、橋りょうの予防保全、老朽化対策の観点から、長寿命化について調査・研究に取り組みます。



委員長 加賀谷 勉
副委員長 土方 隆司
委員 萩原 義典、新良 守克、
磯野 和夫、大島 政教、
猪股 嘉直

埼玉西部消防組合議会
狭山市、所沢市、飯能市、入間市、日高市の5市の議員で構成され、消防・救急の運営について審議します。狭山市選出議員町田昌弘、小谷野剛、栗原武

広域飯能斎場組合議会
飯能市にある斎場の運営のため、狭山市、飯能市、日高市で構成する議会です。狭山市選出議員猪股嘉直、磯野和夫、栗原武

近隣市と共同の議会
このほか、狭山市が近隣市と共同で運営する「一部事務組合」があります。この組合を円滑に運営するため組合議会が設置され、各市から議員が選出されています。

議会運営委員会



他市の先進的な取り組みや制度などを視察し、議会運営の参考にします(昨年の視察)

議会運営委員会
市議会の運営、会議規則、委員会に関する条例、議長との諮問に関する事項、議案の陳情などの取扱いを協議します。
委員 長小谷野剛
副委員長町田昌弘
委員 内藤光雄、加賀谷勉、
齋藤 誠、萩原義典、
太田博希、大沢えみ子



市民皆さんの生活環境の改善を求めて、北関東防衛局などに要望活動を行います(昨年の要望活動)

基地対策特別委員会
航空自衛隊入間基地に係る市民の生活環境を改善するための対策に当たります。
委員 長栗原武
副委員長萩原義典
委員 矢馳 一郎、土方隆司、
加賀谷勉、町田昌弘、
猪股嘉直、磯野和夫